

デンソーテングループは、「『誠』の精神こそが CSR 活動の源泉であり、CSR 活動は企業理念に基づく事業活動そのもの」との考えのもと、さまざまな活動を通じてステークホルダーの皆様から信頼される企業をめざしています。

CSR 重点課題

2016年に、さまざまな社会的課題の中から「ステークホルダーにとっての重要度」「当社にとっての重要度」の2つの軸でマッピングを行い、優先的に取り組むべき重点課題（マテリアリティ）を特定し、ステークホルダーの期待や要請に沿ったデンソーテンらしい活動を推進しています。

デンソーテングループの CSR 重点課題



重点課題特定のプロセス

STEP1 活動の現状把握 (2014年度)

ステークホルダーに対する当社の責任と対話の機会を整理するとともに、ISO26000を活用した当社 CSR 活動の現状把握を実施しました。

STEP2 社会的課題の抽出

ISO26000、GRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン第4版(G4)」、他社ベンチマークの結果から、当社が取り組むべき社会的課題を抽出しました。

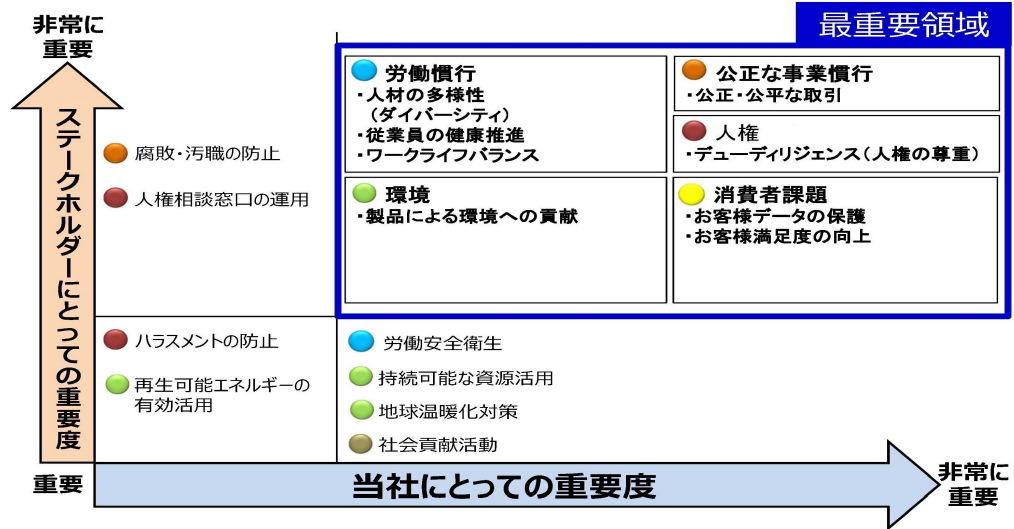
STEP3 優先順位の検討

抽出した社会的課題について、関係部門にヒアリングを行い、「ステークホルダーにとっての重要度」「当社にとっての重要度」の2つの軸からマッピングを行いました。

STEP4 重点課題の特定

マッピング結果について、さらにコーポレート担当役員を交えた評価・絞り込みを行って重点課題を特定し、経営トップである社長の承認を得ました。

重点課題のマッピング結果



推進体制

グループとしての一体的な CSR 活動の方向性を議論する場として、2017 年からコーポレート部門の関係者による「コーポレート CSR 会議」を定期的で開催しています。

2018 年度は、新たに品質保証・調達・知的財産・サービスの各部門をメンバーに加えて、活動範囲をコーポレート部門以外にも拡大、名称を「CSR 会議」に改めました。

2019 年度からは、事業を通じた社会課題の解決に向けた取り組みを強化するため、各事業部をメンバーに加える計画です。

SDGs への対応

デンソーテングループは、2015 年に国連で採択された 2030 年をゴールとする「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に、事業を通じて貢献することをめざしています。

2018 年度は、CSR 重点課題および KPI (重要業績評価指標) の見直しに向け、現状の KPI を整理したほか、SDGs の 169 のターゲットから当社に関わりのある項目を抽出しました。

2019 年度は、CSR 重点課題および KPI の見直しを行うとともに、従業員に対する啓発活動を通じて CSR の浸透を図る計画です。



2018 年度の主な活動と関連する SDGs

重点課題	2018年度の主な取り組み・成果	関連するSDGs	関連ページ
消費者課題	お客様データの保護	●「個人情報保護方針」に基づく規定の整備・従業員への周知徹底(継続)	P.16
	お客様満足度の向上	●ISO9001およびIATF16949に基づく品質保証体制をグローバルに運用(継続) ●全従業員がQCサークル活動(小集団活動)を実施(継続)	
環境	製品による環境への貢献	●オーディオパワーアンプをスーパーグリーン製品に認定 ●「デンソーテングループ エコビジョン」に基づき、第8期環境取り組みプランを見直し	P.19・21・26
人権	デューデリジェンス(人権の尊重)	●新入社員の入社時教育や昇級時の階層別研修において、人権関連のプログラムを実施(継続) ●管理職を対象に「知っておきたいLGBT」をテーマに講演会を開催	P.38
労働慣行	人材の多様性(ダイバーシティ)	●各階層を対象としたダイバーシティの重要性に関する研修、ダイバーシティに関する意識調査、イントラネットを通じた情報発信を実施(継続) ●若年層の女性社員に、今後のキャリアを考える機会として、先輩社員との座談会や社外で活躍する女性管理職と交流するフォーラムを開催(継続)	P.39・41
	ワークライフバランス	●フレックスタイム勤務のコアタイム変更、育児・介護を理由とした在宅勤務など、個人の事情に合わせた柔軟な働き方を可能にする勤務制度を導入 ●介護についてイントラネット上で気軽に学べる動画コンテンツを導入	P.40
	従業員の健康推進	●デンソーテンが「健康経営優良法人2019(大規模法人部門)～ホワイト500～」に初認定	P.46
公正な事業慣行	公正・公平な取引	●協力会「天栄会」のテーマ研究会で災害時緊急ガイドラインの見直しを提案	P.48

重点課題以外の取り組み

組織統治	●TNPHが事業継続マネジメントシステムの認証を取得	P.51
コミュニティへの参画	●障がい者スポーツへの支援を強化	P.53・55

ステークホルダーとの対話の機会

ステークホルダー	対話の機会・ツール	ステークホルダー	対話の機会・ツール
お客様	お客様訪問による情報交換 お客様相談窓口(電話・Eメール) ユーザーアンケートはがき 展示会(モーターショー/技術展示会)	株主	株主総会 各種説明会 事業報告書・アニュアルレポート
従業員	職場力向上アンケート イントラ社内報 上司面談 相談窓口(人権/キャリア/こころの健康) 定例労働協議会 コンプライアンスライン	環境	CSR報告書 近隣企業との環境交流会 環境展示会への出展 地域環境保全活動への参加
取引先	仕入先総会/生産動向説明会 天栄会(総会/各分科会) 自主点検調査(品質/環境/CSR) コンプライアンスライン	社会(地域)	定期的な対話会・情報交換会 地域行事への参加・協賛 工場見学・工場招待イベント 地域防災福祉コミュニティへの参画 地域社会への貢献活動